

前	奏	黙想	祈	禱	
招	詞	詩編 100:1~2	讚	美	歌 273B わがたましいを
讚	美	歌 73 くすしきかみ	献	金	
祈	禱		讚	詠	547 いまささぐるそなえものを
信仰告白	使徒信条	566	黙	禱	
聖	書	レビ記 14:1~4	主の祈り		564
		マタイによる福音書 8:1~4	頌	栄	540 みめぐみあふるる
讚	美	歌 228 ガリラヤの風	祝	禱	
説	教	『キリストは下山する』	後	奏	

「イエスはこの群衆を見て、山に登られた。腰を下ろされると、弟子たちが近くに寄って来た。そこで、口を開き、教えられた(マタイ5:1~2)」。教えは下山するまで延々と語られ、「イエスが山を下りられると、大勢の群衆が従った(8:1)。「山」とは何か。弟子たちは山で教えを受けた。山とはいわば「教会」か。教会で礼拝し、祈り、キリストの教えを聞き、神を讚美し、私たちは各々の場下山する。大きな「ふいご」のイメージが思い浮かぶ。教会はキリストの体として私たちを内に「吸い込み」、恵みを与えて世にそれを「吐き出す」。また私たちはキリストの命を吸い込み、命の息を福音として吐く。

山に登ったのだから下りる。イエスの下山は必然であった。神の御心は山で明らかにされ、世において御心は現実のものとなる。大群衆の中から「一人のらい病を患っている人がイエスに近寄り、ひれ伏して、〔主よ、御心ならば、わたしを清くすることがおできになります〕と言った(8:2)」。回りくどい訴え様だか、要は「私を清めて(癒して)下さい」という切実な願い。するとイエスは「手を差し伸べてその人に触れ、〔よろしい、清くなれ〕と言われると、たちまち、らい病は清くなった(8:3)」。

らい病者に近づくことは厳しく禁止されている(レビ 13:45~46)。なのに「手を差し伸べて触れる」とは狂気の沙汰で、もう完全な律法違反。ところがイエスは、平然と律法を破る一方で「祭司に体を見せ〜供え物を献げよ(マタイ8:4,レビ 14:2~3)」と命ずる。イエスの態度は矛盾していないか。いや、まさに「わたしが来たのは律法や預言者を〜廃止するためではなく、完成させるため(マタイ5:17)」なのだ。

それにしても、大群衆の中に、らい病者がどうやって居得たのか。群衆にまぎれてこっそり居るなど決して許されまい(レビ 13:45~46)。山を下りたイエスは、その他にも、異邦人の僕を癒し(マタイ8:13)、ペトロの姑を癒し(8:15)、多くの悪霊憑きを癒し(8:16)、疾病によって孤立化させられた者たちをことごとく回復させた。このことから想像するに、下山したイエスを迎えた群衆のほとんどは、病や忌避される生業、その出自などによって、一般の社会関係から断ち切られていた者たちではなかったか。そんな中でも、らい病者はとりわけ厳しく遮断されていた。下山したイエスがまず出会ったのは、世のもっとも「低い」所に押しやられている人たち。神の栄光はまず、そんな世の最底辺で輝いた。

重い皮膚病によって宿営外で孤立化した者に対し、感染症を蔓延させないために「祭司は宿営の外に出て来て、調べる(レビ 14:3)」。生活すべての事柄に関連する伝統的な価値基準「ケガレとキヨメ」。皮膚病に関してはレビ記 13 章で微に入り細に入り記述されている。祭司の役割は、律法による病のケガレ判定と、キヨメられての回復を認めるだけ。あたかも御心を知って「山」にいるだけの感じか。

イエスは山で神の御心を教え、下山すると神の御心を体現された。「イエスが手を差し伸べてその人に触れ(マタイ8:3)」らい病は清められた。預言者は言う。「彼が担ったのはわたしたちの病、彼が負ったのはわたしたちの痛みであった(イザヤ53:4)」。イエスは病に直接触れ、それを自らのものとされ、ゆえに人は癒される。私たちの病は、イエスが担って下さる。私たちの痛みや苦しきは、イエスが負ってくださる。イエスは山を下りた。私たちも共に山(教会)から下り、与えられる為すべきことをする。

キリストに病を担ってもらい 痛みを負ってもらい 苦しみを肩代わりしてもらって楽になるのか ちゃっかりした功利ではない 病でつながり 痛みでキリストに結びつくと 真の癒しが実現する
 次主日 7/6 礼拝の後、役員会。カレーの日です。7/2(水)1:00~3:00 教会カフェ。牧師の動き:7/2(水)YMCA で聖書のおはなし。7/5(土)礼拝者 9 条の会総会(南甲府教会)。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。